

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	人口問題プロジェクト研究費(わが国の長寿化の要因と社会・経済に与える影響に関する人口学的研究)		担当部局庁	国立社会保障・人口問題研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	総務課		課長 鈴木 剛	
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界にも類を見ないわが国の長寿化のメカニズムとその影響を的確に捉えるため、日本初の死亡研究に特化したデータベース構築とそれを利用した人口学方法論・実体分析によって、長寿化について健康を含めた多角的かつ学際的なアプローチに基づく総合的な分析を行うとともに、長寿化が社会・経済に与える影響について考察することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	本事業では、主に「日本版死亡データベース(JMD)の構築」、「人口学方法論からの分析」、「学際的アプローチによる実体分析」の3つのパートに分けて研究が進められる予定である。「日本版死亡データベース(JMD)の構築」では、データベースの企画・開発・公開を、「人口学方法論からの分析」では、長寿化に関する人口学的分析、健康生命表分析・健康状態変化のモデリング、高齢者人口推計の感度分析など死亡が人口変動に及ぼす影響評価分析を、「学際的アプローチによる実体分析」では、医学・生物学的視点から見た長寿化分析、社会・経済面からの長寿化・健康分析、長寿化が社会・経済に及ぼす影響について研究を行うこととしている。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算			2	2	2
		補正予算					
		繰越し等					
		計			2	2	2
	執行額			2			
執行率(%)			100%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	研究成果は各種政策立案の基礎資料等として活用され、広く国民の政策関心に応えるものであるが、これらの活動を定量的な指標をもって評価することは、研究の性質上困難である。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究成果は各種政策立案の基礎資料等として活用され、広く国民の政策関心に応えるものであるが、これらの活動を定量的な指標をもって評価することは、研究の性質上困難である。	活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-(円/)		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.2	0.2				
	委員等旅費	0.2	0.2				
	試験研究費	2	2				
計	2	2					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	世界にも類を見ないわが国の長寿化の解明はニーズが多く、国として取り組むべき優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	死亡データベース構築に必要な人口分析のノウハウが本研究所以上に蓄積されている民間研究機関はなく、本事業は、地方自治体や他の民間研究機関で代替できるものではない。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	契約金額が少額であっても見積合わせの実施により、競争性を確保している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業で構築されるデータベースは将来人口推計事業で活用される一方、本事業においては、将来推計人口を死亡が人口変動に及ぼす影響評価の基礎データとして用いるなど、本事業と将来人口推計事業は相互に緊密な連携を図りつつ研究を遂行する予定であり、両事業の相乗効果によって、研究所全体として効率的・効果的な事業運営を行っている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	－
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	死亡データベースは今後インターネットを通じて公開され、世界中の死亡研究者によって活用されることから、本事業の成果は十分に活用されることが期待される。	
点検結果	<p>発注などの契約手続については、入札や見積合わせにより競争性を確保する等により予算執行の効率化を継続しつつ、研究内容の質を維持するために必要な取組を実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、社会保障政策の推進のため各種調査研究事業等に必要な経費であり、執行状況等検証の上、引き続き適切な予算措置とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－	－		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	39

国立社会保障・人口問題研究所
2百万円
データベース作成、英文校正、和文英訳、報告書印刷、委員会出席謝金 等

【随意契約】

A Crimson Interactive
0.001百万円

〔英文校正〕

【随意契約】

B (株)アーバンコネクションズ
0.01百万円

〔和文英訳〕

【随意契約】

C 大和総合印刷(株)
0.1百万円

〔報告書印刷〕

G 事務費
0.25百万円

〔臨時研究補助職員賃金〕

【随意契約】

D (株)サイネットプラス
0.6百万円

〔データベース作成〕

E 個人(3人)
0.09百万円

〔研究会出席謝金〕

F 個人
0.02百万円

〔研究会出席旅費〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.00	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.00	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	Crimson Interactive	英文校正	0.001	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)アーハコネクションズ	和文英訳	0.01	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	報告書印刷	0.1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)サイネットプラス	データベース作成	0.6	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	個人K	研究会出席謝金	0.04		
2	個人S	研究会出席謝金	0.04		
3	個人H	研究会出席謝金	0.01		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	個人S	委員会出席旅費	0.02		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	臨時研究補助員	臨時研究補助員賃金	0.25		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					